

【イベント名】  
第1回 ブータン医療セミナー

【期日】 2020.12.10

【会場】  
九州大学病院 (日本), ブータン ケサルギャルポ医科大学 (ブータン), ジグミ・ドルジ・ワンチュク国立病院 (ブータン), ブータン保健省 (ブータン), ロイヤル・ティンブー大学 (ブータン), 王立キドゥ機動医療ユニット (ブータン), プンツォリング総合病院 (ブータン), 他 20 施設



モニタに映し出される接続施設。

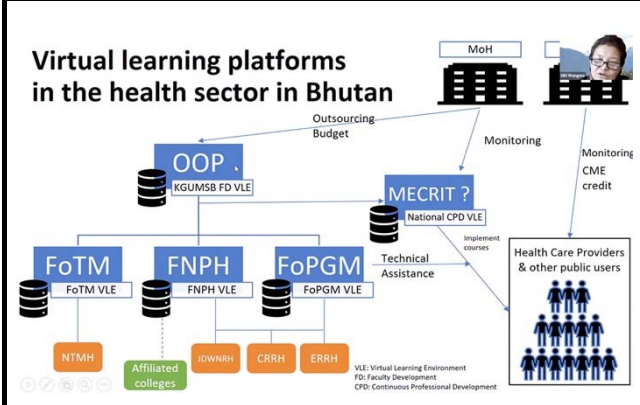
撮影場所：ブータン ケサルギャルポ医科大学

【概要】  
現地開催の予定だった遠隔医療シンポジウムに代わり、「新型コロナ時代におけるより良い医療のための技術の活用」というテーマで、第1回の医療セミナーが企画・開催された。胃癌、周産期医療、遠隔教育をトピックスに3つのセッションが生まれ、それぞれ2つの講演の後に討論が行われた。107地点から約200名の参加者があり、技術的にも特段の問題は認めなかった。今後も他の分野に拡大しながら、さらに広く展開したいと考えている。



座長のDr. Dorjee。

撮影場所：ブータン ケサルギャルポ医科大学



提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院

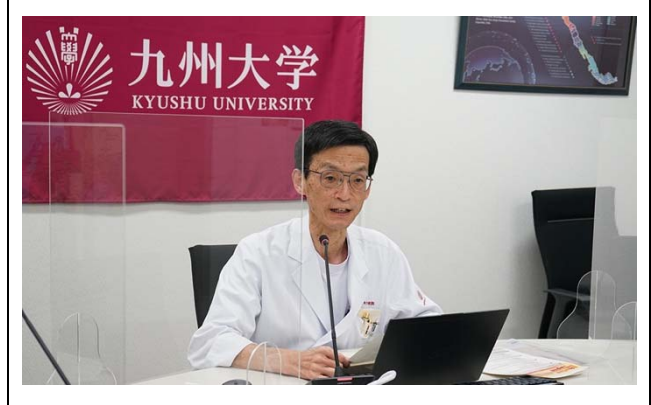
提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院



ブータン ケサルギャルポ医科大学の様子。

撮影場所：ブータン ケサルギャルポ医科大学



九州大学病院から参加したDr.清水。

撮影場所：九州大学病院